

## 憲法9条フォーラム開催 今後の予定

下記の通り、11月下旬を中心に各地で多くの取り組みが行われます。詳細が未定のものについては、決まりしだい全国のホームページ (<http://www.jsa.gr.jp/>) のイベント欄に掲載します。各支部では、会員に近隣支部・地区での企画について広報し、参加を呼びかけてください。フォーラム未開催の支部・地区では、引き続き開催への努力をお願いします。

### 徳島支部 2005年11月2日(水) 18:00~20:00

シンポジウム「どう考える? 平和・国際協力・憲法」

会場: 徳島大学総合科学部3号館スタジオ (徳島市南常三島町 常三島キャンパス内)

パネリスト:

餐場和彦 (徳島大学総合科学部助教授)

麻生多聞 (鳴門教育大学学校教育学部講師)

主催: 平和・国際協力・憲法を考えるシンポジウム実行委員会

後援: 日本科学者会議徳島支部他

### 沖縄支部 2005年11月3日(木)

会場: パレット市民劇場 (那覇市)

内容: アニメ映画『NAGASAKI・1945~アンゼラスの鐘~』上映と講演

講師と講演内容 (予定):

加藤 裕 改憲問題の情勢、9条が今の沖縄でどのように役だっているか

平良宗潤 (沖縄県歴史教育者協議会委員長) 平和教育・教科書問題を中心に

安仁屋政昭 (沖縄国際大学名誉教授) 戦争体験とその継承、戦後補償問題を中心に

### 京都支部 2005年11月19日(土) 13:00~17:00

憲法9条フォーラム「日本の安全と世界の平和を考える」

会場: 京大会館102号室

参加費: 200円 (学生・院生は無料)

話題提供:

大西 広 (京都大学) 「九条問題をめぐる経済的『土台』の動きについて」

上田勝美 (龍谷大学名誉教授) 「平和憲法の先進性と普遍性」

井口和起 (京都府立大学前学長) 「韓国から見た日本」

宗川吉汪 (京都工芸繊維大学名誉教授) 「憲法9条の人類史的意義」

君島東彦 (立命館大学) 「『しない』平和主義と『する』平和主義」

協力: 関西平和問題研究会

**中国地区 2005年11月26日（土） 14:00～18:00**

シンポジウム「もし憲法9条がなかったならー市民と科学者の責任ー」

会場：広島大学東千田校舎501講義室（広島市中心部・電停「赤十字病院前」すぐ）

講師と演題：

浅井基文（広島市立大学広島平和研究所長）「国際平和にとっての第9条」

井原勝介（岩国市長）「国のかたち」

高橋昭博（元広島平和記念館館長）「憲法9条は被爆者の命です」

石口俊一（弁護士、広島大学教授）「9条改憲をめぐる情勢と広島運動

ー弁護士としてのかかわり」

吉田 修（広島大学教授）：『平和に群がる人びと：大学現場の理念と内実』

主催：シンポジウム実行委員会、日本科学者会議中国地区、日本科学者会議広島支部

**宮城支部 2005年11月26日（土）**

詳細未定

**福岡支部 2005年11月26日（土） 15:45～18:00**

会場：福岡・天神アクロス 久留米大学サテライト

詳細未定

**九州地区 2005年12月3日（土）**

内容：詳細未定

会場：宮崎

**神奈川支部 2005年12月17日（土）**

第2回憲法9条かながわフォーラム

詳細未定

**平和問題研究委員会 2005年12月17日（土） 10:00～17:00**

シンポジウム「現憲法が指し示す道か、『構造改革』か」（仮称）

会場：未定（東京都内）

報告（仮）：

「日米安保のグローバル化と基地再編、九条改定外圧」

「憲法が目指した国家像、その変質、その歴史的背景、九条改定内圧」

『『構造改革』の本質、アメリカモデル、西欧モデルとの比較』

「教育とマスコミの統制、商業主義と愚民化、その行き着く先」

総合討論：

「いま如何なる国を目指すべきか、それはいかにして可能か、知識人の役割は」

主催：平和と民主主義のための研究団体連絡会議（平民研連）

日本科学者会議平和問題研究委員会